

山口県立萩商工高等学校 電気・建築科建築コース

技術ボランティア

製作者氏名 稲尾 遥人 岩崎 潤 河村 航希 小島 伊織 田辺 翼

1 目的

この課題研究の「技術ボランティア班」は、2002から19年継続知っています。私たちは、電気・建築科建築コースで身につけた技術を生かして、学校や萩市に貢献したいと思いを持ち活動しました。

2 方法

- ・しょこもんマグネットの製作
- ・高齢者疑似体験
- ・福栄小中学校で農具立て製作
- ・明倫小学校から依頼された図書 BOX の製作

3 結果

- ・しょこもんマグネットを多数製作し1年生のインターンシップ先の方々へのお礼として活用していただいた。
- ・高齢者疑似体験をして高齢者の方々の苦労を学んだ。
- ・福栄小中学校に単管を活用し農具立てを作成した。
- ・昨年から引き続き図書 BOX を明倫小学校に16個製作した。

4 考察

福栄小中学校から農具を綺麗に片付けたいという要望があり、一から設計図を考え簡単で丈夫なものにすることを心掛けました。

5 結論

農具立ては、福栄小中学校へ行きその場で組み立てました。先生方から、感謝の言葉を頂きました。図書 BOX も直接渡しに行き、小学生の方から朗唱と、お礼の言葉を頂きました。とても心が温まり、達成感を得ることができました。

6 参考文献・連携（協力）

萩市社会福祉協議会 令和3年度 未来を担う子供たちのために
「福祉教育サポート」事業



山口県立萩商工高等学校 電気・建築科建築コース

木材製品の製作 ~足踏み式アルコールディスペンサー スタンド製作~

製作者氏名 今本寧々 植村凜太郎 大島颯介 河野準也 中本陸翔

1 目的

新型コロナウイルスの感染予防策として、足踏み式アルコールディスペンサーを製作する。

2 方法

利用者が使いやすいように形状を工夫するだけでなく、堅苦しいイメージのある消毒を楽しみながら手軽に行うことができるよう、以下の手順で製作した。

- ・製作物のリサーチ
- ・図面の作成・検討
- ・木工機械を使った木材加工
- ・製品の組み立て・塗装

3 結果



ドッスンスタンド



手招きにゃんにゃん

上記の 2 つを製作した。

4 考察

数ミリのずれが命取りになることが分かった。
糸鋸やインパクトドライバーを使いこなすのが難しかった。
よく図面を見ながら材料を加工しないと失敗につながった。
最初に詳しく図面を描かないと、製作に時間がかかるてしまう。

5 結論

足踏み式消毒スタンドを作る中で、利用者が使いやすいような構造を考えることの大変さや設計図通り正確に作る技術力などの重要性を痛感しました。それでも私たちの製作したものがコロナ禍でも、たくさんの人を笑顔にできるのであれば、私たちはとても嬉しいです。

なお、今回製作した作品 2 点は、萩図書館・子ども図書館の入り口に設置していただきました。